

琉球大学学術リポジトリ

沖縄関係 外紙報道（在アジア、欧州等公館関係）

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43809

パ
ー
ス
綴

秘

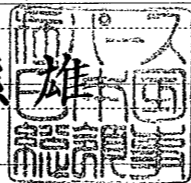
アメリカ海軍 QUANTON
参事 北米第一課長

豪心オ 289号

昭和24年5月16日

外務大臣殿

在パース日本国総領事館
総領事 岡崎 熊



米領事館の沖津返極
向題其他に27112の内話

去る5月初米領事は新任副領事に帯同奉立
に半務所に表敬に立降る所、奉立に26去る5月13日新規

着任の程川此奉立に案内し上記米領首席領事 Earl Cleve-

landに半務所に表敬の儀に訪はる所、全領事は奉

立の他訪に謝し、茶葉に23款待を致してくれと共々

管に於て我直後沖津に2年在勤し更に東京に6在勤し

に在勤する内、奉立の2と2は極め之個人が保る

要処理
首席事官
南方
渉外調査
漁業
航空
科学協力
連絡調整
調査
力子夕
局庶務



GA-4 外務省

論議を安條条約及び沖津返極内題に轉しての2と
く内話相と23がある。

先ず安條条約について「吾等延期すると思ふ(1,2)

米領は期待に112答へあるが、現状では日本側は条件

付すの延後を乞ふ所、之は如何かと心配して113。2)

又と米領側も日本の防衛体制について注文も242と

になり、日米関係が急ますことになり之は如何と心

は憂慮して113。勿論秘密協定は~~如何~~如何

関連に出来るとして安條条約の自延延後米領一般

は期待して112と信じられる。去る2と治り、

更に沖津返極内題に27112は「1156沖津に在勤

して承知して112か、米領人として報告を全と27112

人として沖津人日本内地人の好み之は如何と知れ如何

相対社会改善に努力を答へあり、特にこの対共防
軍) 衛施設は約23億ドルも投じて建設しており、これ

GA-4 外務省

(と恩料相.)

を空白とするに耐えられるし、通鑑の条件以外この
 軍事施設を誰が如何に有効に利用し得る体制の
 下で置くか(と)とこれが最大の問題であり、このあたりが^確明
~~に~~に限り通鑑(と)とはたつたしと自らも承る。と
 との論ねるところであったので内容的には余り深いものは
 なかったものの宋国人のこれ等問題の一つの見方とも恩料
 したものでとやがて御承りまされ、御報告申上す。

奉旨字通件大